

画家たちに愛される村・バルビゾンをつーリング（3）すてきな街並み

天気の良い週末はバイクでフランスつーリングを楽しんでいます。今回は画家たちに愛される小さな村” Barbizon ” 最終編です。

バルビゾンとは

Wikipediaによると、『バルビゾン (Barbizon) はイル＝ド＝フランス地域圏セーヌ＝エ＝マルヌ県の村（コミューン）。フォンテヌブローの森に隣接している。19世紀にはジャン＝フランソワ・ミレーに代表される風景画家たちが集まり、バルビゾン派と称された。このため、小さな村ではあるが世界中から観光客が訪れており、村は「画家たちの村バルビゾン(Barbizon Village de Peintres)」と名乗っている。』とあります。

画像でお楽しみください

そんな画家たちの村、バルビゾンの街並みをお楽しみください。



ツタが素敵です



鍵屋さんの昔の看板





アトリエです



街灯も素敵ですね



素敵な傘



水彩画。思わず買おうか真剣に悩みました。



お花が素敵です



オープンテラスでのんびりと



こんな感じでツーリングを楽しんでいます

執筆 Miki

オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

